

交通安全教室を開催

愛ト協名古屋第三支部

【愛知】愛ト協名古屋第三支部（柘勝支部長、柘運送）は6日に名古屋市立小碓小学校で交通安全教室を開催した。

約400人の全学年を対象にした同教室は低学年の部と高学年の部に分かれて実施。まず、「車はすぐに止まれない」を実感してもらう為にトラックとパトカーがブレーキを踏んでから停止するまでの制動距離を確認。「止まれ」の合図からパトカーは5

秒、トラックは7・4秒進んだ位置で停車し、大きな車ほど停車するのが遅れることを実感してもらった。次に実施した死角確認では教員が、実際にパトカーとトラックに乗車し、後方の児童が見えるかを実験。最後に、左折巻き込み事故の実験を行った。

他にも信号機の見方や自転車のルールを児童らに説明した。参加した北川組運輸の北川初博社長は同活動に対し、「交

通安全の意識を高めることにつながったと感ずる。このような教育活動を行うこ

とで、子供の安全が守られ、その親御さん達も安心するのでは」と考えを示した。また、同支部は18日にも名古屋市福春小学校で交通安全教室を開催した。

（森 あきほ）



当日の様子

2023年10月26日

物流ウィークリー